

常任委員会審査から

審査の過程で特に議論となった点について、委員長報告の要旨を掲載

総務委員会

■公共用地取得事業費特別会計予算

ー操山地区公民館用地の取得費や補償金を公共用地取得事業費特別会計に予算計上し、用地を先行取得しようとするー

委員 事業用地の取得に、いくつか手法があるが、先行取得後に長期間未利用のままの土地も多くあるため、原則として用地取得費は一般会計で計上することとした経緯がある。本件の取得費は、基本構想が制定された後に一般会計に計上すべきでは。
市 用地取得の目的、内容等が明確であり、他に適地がない中で、市として本件土地を早期に確保しておく必要がある。また、有利な財源を用いることが可能なため、特別会計で先行取得するのが最善の措置であると判断した。

今後取得方法については慎重に判断したい。

委員 建物等に対する補償金の予算額は適正なのか。

市 予算として大枠で算定しており、具体的な額の決定はさらに精査し、予算執行する。

委員 先行取得予算の性質上、議会のチェック機能が働かないまま執行される恐れがある。教育委員会が予算を執行する際には、公有財産管理委員会の土地取得承認後に、補償額全体の算定方法や考え方を市民文教委員会へ報告し、その意見を踏まえて、今後の予算執行に当たってほしい。

保健福祉委員会

■地域医療の人材を育成する寄付講座

ー本市と岡山大学で締結された協定に基づき、地域医療に関する研究・教育を行い、その研究成果の普及と人材の育成により、最適な体制の構築に寄与することを目的として、平成22年4月から29年3月まで本市の寄付による寄付講座を設置しているー

委員 寄付講座で育った医師が市民病院から岡山大学に戻ってしまうのはもったいない。良い医師を自ら育成し自立していくことが、市民病院としてのあるべき姿ではないか。

市 岡山大学との連携は必要不可欠であり、救急患者の診療だけでなく、研修医の指導も行うことで地域医療の人材育成にも寄与している。また、市内の救急医を増やしていく役割も果たしていると考えている。

環境消防水道委員会

■岡山市西部リユースぶらざ条例の制定

ー市民自らが廃棄物の減量や再資源化、再生利用の体験や学習をする施設である西部リユースぶらざを設置するー

委員 長期間の指定管理であり、全体のニーズも変化する中で、(注)運営会社はどのように市民の声を反映していくのか。

市 意見箱を設けて、運営会社自らが改善していく。市民の声を反映していないようなら、市

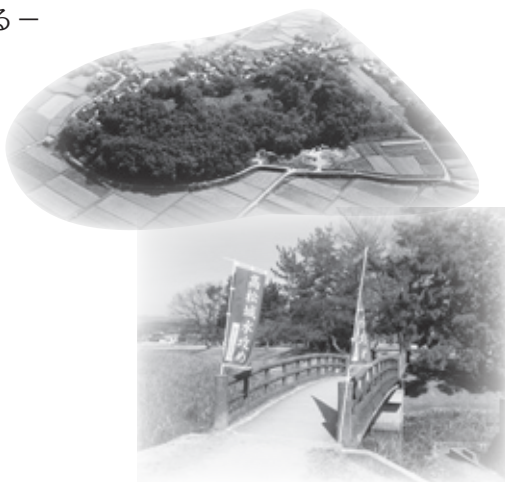
は改善勧告やモニタリングでは正していく。

経済委員会

■女性の就労等を支援

委員 雇用対策の観点からも、女性が輝くまちづくりを推進する事業等は考えていないのか。

市 女性起業家を増やす取り組みとして、女性向けの起業家セミナー等を実施したい。



造山古墳と高松城址公園

■積極的に観光情報を発信

委員 黒田官兵衛を題材とした大河ドラマについての情報が入っていたにもかかわらず、取り組みが遅かったのではないかと。予定している事業のほかにも、一手、二手先まで考えた情報発信が必要では。

市 今後とも、より一層スピード感を持って、情報の収集、観光客のニーズ把握を行い、情報発信やおもてなしに努めていきたい。

委員 造山古墳などの歴史資産についても、観光の視点から、もう一步踏み込んで取り組むべきではないか。観光戦略を歴史に求めるのであれば、城下町岡

／用語解説 ※9 【先行取得】

都道府県や市町村が都市の健全な発展と秩序ある整備を促進するため、必要な土地を計画的に先行して取得しようとするもの

(注) 運営会社

西部リユースぶらざは、設計、建設、運営を民間会社に委託することが内定している

山のルーツ等についても再度検証し、積極的な情報発信に努めてほしい。

市 丁寧に歴史の経緯をひも解き、わかりやすく表現していくことを基本と考え、関係部局等で、しっかり連携して取り組みたい。

建設委員会

■ももちやりの利便性を向上

委員 昨年スタートした「ももちやり」は平成26年度にサイクルポートを増設するなど好評のようだが、旅行者には利用しづらい面がある。ホテルや旅館等に協力を依頼し、もっと旅行者が利用しやすい仕組みを考えては。

市 他都市からの来訪者もスムーズに登録できるよう、JR系のフェリカ対応ICカードで登録できるようにするなど配慮し

ているが、ホテル等との連携も、今後、研究していきたい。

市民文教委員会

■ESD世界会議推進事業

委員 多額の経費を使って世界会議を開催することが、市民にとって何のためになるのか。

市 世界会議を開催することにより、国際都市岡山という誇りとなり、自信につながる。また可能な限り、市民が直接外国人と触れ合う機会をつくりたい。

委員 身近な取り組みをESDの概念に位置付け実施するとともに、積極的に啓発を行ってほしい。

■おかやま国際音楽祭

委員 節目となる3年後の第10回をめどに、基本コンセプト等を抜本的に見直し、新しい形でスタートし直してもいいのではないか。

市 現状のコンセプトを検証しながら、3年後の第10回に向けて検討して臨みたい。

■操山地区公民館建設事業

ー新たに整備する操山地区公民館の基本構想を作成するー

委員 基本構想では複合施設となる可能性もあるのか。

市 市民にとってより有益な施設となるように、福祉関係施設、文化振興施設、社会教育施設等との複合化についても基本構想策定の中で検討していく。

委員 複合施設といってもさまざまな施設が考えられ不明確なところが多い。東部地区図書館(仮称)の整備も含め、適切に整備を進めていくのか。

市 地域にとって良い施設をつくるため、できるだけ早く基本構想を策定し、地区公民館の整備に入りたい。

市 議 会 日 誌

【1月】

27日 経済、市民文教委員会

【2月】

18日 議会運営委員会

19日 総務、保健福祉、環境消防水道、経済、建設、市民文教委員会及び同協議会

20日 市民文教委員会及び同協議会

21日 2月定例会市議会開会

28日～3月5日 7会派による代表質問

【3月】

5日 議会運営委員会

5日～11日 25人の議員による個人質問

13日 総務、保健福祉、環境消防水道、経済、建設、市民文教委員会

14日 総務、保健福祉、市民文教委員会

17日 市民文教委員会

18日 総務委員会

19日 総務委員会

20日 議会運営委員会

2月定例会市議会閉会

【4月】

14日 議会運営委員会

【次回臨時・定例会市議会の開催予定】

5月臨時市議会

《5月16日》

6月定例会市議会

《6月10日》 本会議開会日(議案一提案説明)

《6月16日～20日》 本会議(個人質問)

《6月24日》 常任委員会

《6月27日》 本会議最終日(採決)

編集後記

2月定例会市議会は、平成26年度に取り組むさまざまな政策・施策が盛り込まれた当初予算案を審議する重要な議会であり、笑顔あふれる中心市街地の創出に向けた予算案に対して、活発な質疑が行われました。また、10月、11月に開催されるESD世界会議をはじめ、重要な問題について議論が繰り広げられました。こうした議論がしっかりと生かされるよう議会としての役割を果たしてまいります。